

保護者のみなさまへ

<新型コロナウイルス感染防止への今後の方針>

令和2年5月25日
社会福祉法人 塔南学園
理事長 川口 眞示

休園・登園自粛期間中（～5月31日）沢山のご家庭にご協力を頂いております。

ありがとうございます。

5月14日付で滋賀県に対する緊急事態宣言が解除となりました。しかしながら、新型コロナウイルスが終息した訳ではありませんし、5月31日までは引き続き登園自粛期間、新たに6月1日以降も可能な限り家庭保育協力をお願いしする期間（期間未定）と致します。

また専門家によると「第2波・第3波がくる」「終息には2～3年かかる」という状況でウイルスとの共存がしばらく必要となります。改めて、保護者のみなさまと教育・保育現場における状況を共有させて頂きまますので、保護者のみなさまにおかれましては、今後もご就労等の状況（勤務時間やお休み）を考慮して登園のご判断を慎重にお願いいたたく存じます。

1. 乳幼児の感染リスク

乳幼児はもともと病気に対する抵抗力が低いため、最善の注意を払う必要があります。

新型コロナウイルスについても、子どもは成人に比べて発症者数が少ない状況にありますが、乳幼児への感染や発症時の重症化・死亡事例が複数報告されており、決して安心できない状況にあります。

2. 保育現場の現状

病気に対する抵抗力が低い子どもたちをお預かりする教育・保育現場では、新型コロナウイルス対策以前から日常的に、手洗いや消毒などを徹底しておりますが、発達途中にある子ども達の集団保育の場所ですので以下について明確にお伝えしておかなければなりません。

① 約2mの距離を確保できません

大人に比べて、他者との距離感が非常に近いのが子どもの特徴です。複数の子どもが集まれば、遊ぶ時も話す時も、給食を食べる時も非常に近接した状況にならざるを得ません。また身体的援助を多く伴うのが保育ですので、保育者は子どもと2mの距離を保って保育することは不可能です。つまり、保育現場では約2mのソーシャルディスタンスを確保できません。

② 3密（密閉・密集・密接）を避けることができません

感染拡大防止には上記の3密を避けることが求められていますが、教育・保育現場では換気をして常にも3密状態とも言えます。子どもの行動の特徴や、保育の特徴を踏まえると、3密を避けて保育を行うことは極めて困難です。

③ 乳児は発達上、いろいろなものを舐め、その手で触ります

乳児はものを舐めることも発達上必要な行為です。そのため、保育現場では舐めたものをその都度消毒しています。しかし、日常的に舐めるという行為をしない大人と比べて、舐めることが前提としてあるのが保育現場であり、そこからの感染リスクがあることをご承知下さい。

④ 子どもはマスクの着用が困難です

感染防止のため、マスクの着用を言われておりますが、特に乳児はマスクを嫌がります。幼児でも、顔に何かか触れていることが苦手な子どももいますし、マスクを頻繁に手で触るといったことも考えられます。大人の環境に比べて感染防止のためのマスクの着用が困難なのが保育現場です。教育・保育現場で保育者が子ども達のマスクを預かるなど管理することは感染リスクを増やすことになります。保育者が子ども達のマスクを預かり着用を促す事もできません。

3. 教育・保育の継続と保育者の感染予防の必要性

教育・保育現場は、社会生活を支える基盤として教育・保育を継続しています。その一方で、職員は自らも感染リスクと常に向き合っています。また「自分が無症状感染者で周囲に迷惑をかけたらどうしよう」という不安も抱えています。家族から「危ないから働きに行かないでほしい」と言われている職員もいます。保護者の就労等実情にあった教育・保育利用 日・時間のみの受け入れの徹底をし、教育・保育を進めていくことが必要となっています。

また今後も感染予防として、表情がわかりにくい・声が通りにくい等マイナスの印象もありますが、職員のマスク着用を子ども達の安全を鑑み、継続していきます。

以上が教育・保育現場の現状です。保護者みなさまにおかれましては就労等で教育・保育の利用が欠かせない状況であることは十分に理解しております。しかしその一方で、上記の教育・保育現場の現状も考慮して頂き、登園自粛解除後も新型コロナウイルスが終息するまでの期間は保育のご利用を慎重にご判断いただきたいと思います。度重なるお願いとなりますが、「園は濃厚接触の場」という認識を持って頂き、引き続き毎朝の検温・体調管理に留意して下さい。また、利用児童や保護者が罹患又はPCR検査の対象となった場合は、速やかに園にご連絡頂きます様お願い致します。

最後に行事についてですが、保護者の皆様に子ども達の園生活の様子や成長を見て頂ける貴重な機会ですが、感染の危険性を高めない為、また今後感染拡大の状況により中止となる場合がございます。子ども達・職員の命を守るための判断ですので、ご了承下さい。